西三河の新しい交流拠点

三河安城多目的交流施設（仮）誕生

三河安城多目的交流施設
5,000席以上・X㎡
新B１リーグ基準をクリアした先進的アリーナ
バスケットボールのみならず様々な活用によりまちづくりと連携予定

コネクティッド

- 「集うヒト」が「IOT技術」で「つながる」交流施設
- 技術を通じて、「ヒト」と「ヒト」が「つながる」交流施設
- モノ・コトを通じて「ヒト」と「まち」がつながる交流施設

『人が集い・交わり・賑わう』ロゴ

スポーツ

- B1リーグに所属するシーホース三河の新たなホームアリーナとして建設
- Bリーグ公式戦のみならず、アジアリーグ戦や様々な公式大会での利用を念頭に建設
- 一日中楽しめるスポーツ観戦をキーワードに様々な夢を具現化する仕掛けを盛り込む

ロケーション

- 東海道新幹線三河安城駅から徒歩3分、JR三河安城駅から徒歩4分の好立地
- 付近に散在する施設や公園等と有機的に結びついた運用が可能
- 周辺は、住宅地でもあり高質な住民サービスの提供に貢献可能

街づくり

- 安城市が進める『都市再生整備計画』と連携し、西三河全体の交流を促進させる拠点を目指す
- 交流を促す、様々な機能を具現化できる運営を目指す
- 施設外では、マチナカウォーカブル推進事業とも連携し街全体の再開発の中核を狙う

スポーツ興行もできる多機能交流施設

［本資料は計画中のものであり、事前の予告なく変更される場合があります。　その場合、当社並びに（株）アイシンは一切の責を負いかねることをご承知おきください］

Copyright©2020,　All Rights Reserved

【多目的交流拠点・計画コンセプト】

【CONCEPT 1】
地域密着・地域貢献
～街づくりへの協力・地域との連携～

- ●街づくりと連携、地域の核となる存在
- ●地域の安全・安心につながる防災/緊急拠点
- ●社会福祉と地域の活性化に貢献
- ●“テック寺子屋“による子供への技術指導

産学連携

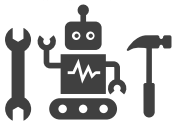
スポーツを舞台にした産学連携

防災

防災倉庫　中間水利用　自然エネルギー発電

SDGs

技術伝承・教育支援



ものづくり寺子屋

プログラミング教室

来日児童支援

学習補助

学習成果の発露

技術コンテスト

生活支援

こども食堂

災害時対応

非常発電

救難復旧拠点

給水所

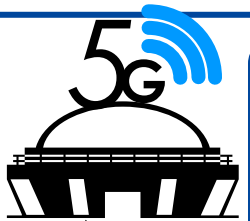
一時避難所

【CONCEPT 2】
誰もが楽しめる夢のスポーツ拠点
～笑顔の体験（CXの追求）～

- ●B.Leagueのライセンス基準を満たした施設
- ●シーホース三河のホーム興行開催によるブランディング
- ●顧客体験をもとにした笑顔溢れる興行
- ●スポーツ振興や国際大会の開催拠点として

スポーツ教室

指導者講習



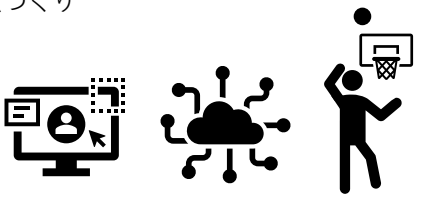
カーボンニュートラル

大型遊具
子育て支援

【CONCEPT 3】
コネクテッド・アリーナの実現
～近未来提案（UXの追求）～

- ●テクノロジーにより人と地域が“つながる“施設の実現
- ●テクノロジーによりアフターコロナの社会に適応
- ●テクノロジーとスポーツの融合
- ●産学連携の実践の拠点づくり

『人が集い・交わり・賑わう』



スポーツを舞台にしたDX
テクノロジーのショールームとして

［本資料は計画中のものであり、事前の予告なく変更される場合があります。その場合、当社並びに（株）アイシンは一切の責を負いかねることをご承知おきください］